

猪苗代高等学校 3年進路だより 5月号

～受験生の学習習慣に切り替えよう～

いよいよ3年生になりました。勉強が思うように進まなかったり、スタートが遅れたりして焦りを感じている人もいるのではないでしょうか。ここでは、3年生スタート時の学習習慣と成績アップの関係についてまとめてみました。これを参考に今後の学習習慣を考えてみましょう。

成績がよかった人・よくなかった人の3年生スタート時の学習習慣

成績がよかった人

- 毎日決まった時間に机に向かい、平日2時間以上、休日3時間以上の自宅学習時間を確保している
- 受験に向け、前向きな気持ちで努力したいと思っている
- 国語の授業では板書だけでなく重要と思ったこともノートにとる
- 数学の定期試験前には、問題集などで積極的に問題演習を行っている
- 英語は平日1時間以上自宅学習し、辞書を活用している

成績がよくなかった人

- 自宅学習にムラがあり、自宅学習時間は平日・休日とも1時間以下
- 今後の自宅学習時間の目標も平日・休日とも2時間以下
- 受験勉強のスタートを先送りしている
- 国語の授業では板書を写すことが中心
- 数学の定期試験対策では、問題演習が不足している
- 英語の平日の自宅学習時間が30分以下で、辞書をほとんど使わない

～3教科を例にして成績アップのヒントとなる学習習慣を見てみましょう～

国語

成績アップのヒントとなる学習習慣

- 国語の休日の学習時間【自宅内】
- 辞書の利用のしかた
- 国語のノートのとり方
- 自宅学習内容
- 授業の予習への取り組み

成績アップのヒントとなる学習習慣は、休日の学習時間や辞書の活用、ノートのとり方です。

成績がよくなかった人（成績▲）では、休日でも学習時間をほとんど確保しておらず、授業では板書を写すのみという人が多くなっています。

「予習→授業→宿題・復習」という学習サイクルを再度徹底することが必要です。

□国語の休日の学習時間【自宅内】 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
ほとんどしない	28.8	72.8
30分	20.9	14.9
1時間	29.8	7.1
1時間30分	10.3	2.4
2時間以上	7.8	1.5

□辞書の利用のしかた (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
1つだけでなく他の意味や使い方も確認する	55.2	9.8
授業で指摘された語句だけを調べる	36.1	48.2
辞書を持っているが利用していない	6.8	24.1
紙辞書・電子辞書を持っていない	1.7	15.4

□国語のノートのとり方 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
板書と重要だと思ったことをノートにとる	76.1	37.8
重要だと思ったことのみをノートにとる	5.1	5.2
板書のみをノートにとる	14.0	49.3
ノートはとらず教科書に授業内容を書き込む	2.6	1.9
不明点に印をつけ後で確認できるようにする	0.8	2.0
授業の内容なども含めて全くとっていない	1.3	3.3

データは、2013年度スタディーサポート3年生第1回全国集計結果より。

数学

成績アップのヒントとなる学習習慣

- 数学の平日の学習時間【自宅内】
- 数学の定期試験前の学習内容
- 数学の宿題・授業の復習への取り組み
- 数学のすぐには解けない問題への対応

成績アップのヒントとなる学習習慣は、学習時間と定期試験前の学習内容、問題集への取り組みです。

成績がよかった人（成績◎）は、教科書の章末問題や問題集に取り組み、理解を深めているのに対して、成績がよくなかった人は、定期試験前でも教科書の例題の確認やノートの見直しだけにとどまっています。学習時間を確保し、問題演習を積極的に行っていくことが大切です。

□数学の平日の学習時間【自宅内】 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
ほとんどしない	13.5	71.9
30分	18.7	15.4
1時間	34.9	7.3
1時間30分	17.0	2.7
2時間以上	12.4	1.3

□数学の定期試験前の学習内容 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
教科書を理解し問題集にも取り組む	42.0	6.3
教科書の章末問題まで理解している	30.4	11.7
教科書の例題まで理解している	9.2	30.3
教科書の内容をノートを見直して復習する	10.1	24.9
教科書の公式や定理のみを暗記している	1.5	16.1
試験前の学習は特にしない	6.4	9.3

□数学のすぐには解けない問題への対応 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
すぐにあきらめて解くのをやめる	4.9	23.7
すぐに教科書や問題集を見て解いてみる	22.0	52.3
何も見ずに5～20分は自分で考えてみる	60.2	20.0
何も見ずに20分以上は自分で考えてみる	12.7	2.3

英語

成績アップのヒントとなる学習習慣

- 英語の平日の学習時間【自宅内】
- 英語の語句の調べ方
- 英語の授業中の取り組み
- 英語の授業の予習への取り組み
- 英語の授業理解度

成績アップのヒントとなる学習習慣は、学習時間と語句の調べ方です。

成績がよかった人は、平日1時間以上の学習をしており、語句を調べる際も、例文まで確認しています。一方成績がよくなかった人は、学習時間をほとんど確保していないようです。

受験勉強スタートにあたって、学習時間を伸ばしつつ、予習のしかた・授業中の取り組みについて振り返りを行うことが大切です。

□英語の平日の学習時間【自宅内】 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
ほとんどしない	12.6	59.5
30分	21.2	22.7
1時間	33.6	11.2
1時間30分	15.3	3.6
2時間以上	12.2	2.1

□英語の語句の調べ方 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
文意に合うものを探し例文も確認	41.1	10.6
意味をひと通り確認し文意に合うものを探す	53.3	40.6
辞書に挙がっている1番目の意味だけを確認	2.7	21.8
辞書を使わず教科書ガイドなどで確認する	1.0	12.0
語句の意味は全く調べない	1.5	13.2

□英語の授業中の取り組み (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
予習したことを授業で確認している	23.7	5.2
理解できない点や疑問点は質問し解決する	16.0	8.1
大切なことはノートや教科書に書き込む	47.5	34.5
指名されたときのために教科書を調べておく	5.0	8.5
板書をノートにとることに集中している	4.7	37.4
授業に集中できない	2.9	5.9